

進路だより NO.5

H30.2
進路支援部

「進路だより」No.5では、進路ガイダンスと、中学部職場見学、年金セミナーについて紹介します。

進路ガイダンス

1月10日（水）、H28年度卒業生の保護者3名にお越しいただき、進路決定についてや卒業後の現在の生活の様子等についてお話を伺いました。

子どものことを考えて、早い時期から進路に関する情報を得るようにすることの大切さや、小学部や中学部の時期から自分でできることを増やしていくことの大切さ等、これまでのさまざまな体験談を教えてくださいました。

参加者の中からは、「まだまだ先の話だと思っていたが現実が迫っていると感じ、今からできることに取り組んでいきたいと思う。」といった感想が多くありました。



中学部9・10組職場見学

1月18日（木）、関市にある古川紙工株式会社と中部学院大学に行ってきました。

古川紙工株式会社は紙雑貨の企画・製造・販売をしており、社内には効率化を目指すための掲示が多く、生徒たちも普段の生活を顧みることができました。

中部学院大学では、学食で食事をしたり、学内を見学したりしました。大学ならではの広い講義室や設備、学生の様子や履修システムにみんなとても驚いていました。

これから努力する目標が、それぞれ明確になった職場見学でした。



平成29年度 国民・厚生・障がい基礎年金セミナー

1月26日（金）美濃加茂市年金事務所の方をお招きして、保護者及び本校職員を対象に、国民・厚生・障害基礎年金についての講習会を実施しました。年金の仕組みや障害基礎年金の申請方法などを学び、24時間いつでもどこでもパソコンやスマートフォンで最新の年金加入記録を確認できる“ねんきんネット”の存在等を知りました。年金のシステムや受給に関わる基礎的なことについて知ると同時に、年金を収める義務や使命感を改めて勉強できた時間となりました。

